

プログラム

10 : 20 ~ 11 : 10 特別講演 I

司会 : 増井 健一 (防衛医科大学校)

New Hypnotics

J Robert Sneyd (Dean and Professor of Anaesthesia, Plymouth University Peninsula Schools of Medicine and Dentistry)

12 : 35 ~ 13 : 25 特別講演 II

司会 : 木山 秀哉 (東京慈恵会医科大学)

Detection of Propofol in exhaled patient's breath using an electrochemical sensor -Advantages and Challenges

Rolf Eckhardt (Dr. rer. nat. Chemical Engineer Research & Development Gas Detection Sensors)

共催 : ドレーゲル・メディカル ジャパン株式会社

17 : 00 ~ 17 : 50 特別講演 III

司会 : 高木 俊一 (東京女子医科大学)

エアラインパイロット・その安全への取り組み~コックピットで何が行われているのか?~

篠崎 恵二 (日本航空株式会社 運航本部 777 運航乗員部 機長)

14:35~16:50 ディベートセッション 静脈麻酔 VS 吸入麻酔

セッション1 『呼吸器外科の麻酔』

司会：片山 勝之（手稲溪仁会病院）

呼吸器外科と吸入麻酔・完全静脈麻酔の選択
～322例の自験例からの俯瞰～

酒井 規広（大阪府立病院機構 大阪府立呼吸器アレルギー医療センター）

呼吸器外科麻酔における吸入麻酔薬を用いた麻酔管理の利点

中山 禎人（札幌南三条病院）

セッション2 『脳神経外科の麻酔』

司会：片山 勝之（手稲溪仁会病院）

脳神経外科手術には静脈麻酔がよい

讃岐 美智義（広島大学病院）

脳神経外科の麻酔 吸入麻酔薬

中山 英人（埼玉医科大学）

セッション3 『Difficult Airway』

司会：坪川 恒久（東京慈恵会医科大学）

なぜ Difficult Airway に静脈麻酔なのか？

～Difficult Airway の様々な状況に静脈麻酔を当てはめて考える～

上嶋 浩順（昭和大学）

Difficult Airway における吸入麻酔の利点

金 史信（市立池田病院）

セッション4 『小児麻酔』

司会：坪川 恒久（東京慈恵会医科大学）

小児の静脈麻酔の魅力

原 真理子（千葉県こども病院）

小児麻酔の主流はやっぱり吸入麻酔薬でしょ

上園 晶一（東京慈恵会医科大学）

11 : 40~12 : 25 ランチョンセミナー

司会：高木 俊一（東京女子医科大学）

産科麻酔における直接加圧測定方式 NIBP の可能性について

入駒 慎吾（聖隷浜松病院）

共催：日本光電工業株式会社

13 : 40~14 : 25 アフタヌーンレクチャー

司会：木山 秀哉（東京慈恵会医科大学）

手術室での医療安全—理念から有効な対策を考える

長田 理（がん研有明病院）

共催：ニプロ株式会社

8 : 35~9 : 23 一般演題 I

座長：森本 康裕（宇部興産中央病院）

O-1 区域麻酔施行時の鎮静法の検討

島田 舞衣（旭川医科大学）

O-2 手術室入室後に多形性心室期外収縮が頻発し延期となった食道癌手術の 1 例

豊岡憲太郎（弘前大学医学部附属病院）

O-3 全静脈麻酔で管理された閉塞性睡眠時無呼吸症候群（OSAS）合併患者の覚醒下開頭手術において、術中低酸素イベントは予測できるか

駒山 徳明（東京女子医科大学）

O-4 妊娠中にプロポフォールにより長期鎮静を行った 1 例：胎児への影響についての検討

加藤 崇央（埼玉医科大学総合医療センター）

O-5 麻酔情報管理システム上での注射薬実施入力漏れとその対策

辻 大介（杏林大学）

O-6 静注用アセトアミノフェンとフェンタニル intravenous patient controlled analgesia を併用した際の薬力学的検討

今泉 剛（福島県立医科大学附属病院）

9 : 23~10 : 11

一般演題Ⅱ

座長：稲垣 喜三（鳥取大学）

- O-7 月経周期のプロポフォール薬物動態への影響
富田 温子（防衛医科大学校）
- O-8 全身麻酔の導入に必要なプロポフォールの投与量へ時刻が及ぼす影響
小原 伸樹（福島県立医科大学附属病院）
- O-9 プロポフォール TCI による投与初期の濃度予測精度—初期投与速度とモデルの影響—
増井 健一（防衛医科大学校）
- O-10 全身炎症関連認知機能障害に対するデクスメトミジンの効果—高齢ラットモデルでの検討—
小山 毅（高知大学）
- O-11 生理食塩水後押しはロクロニウムボース投与後の最高血中濃度を上昇させる
石垣さやか（防衛医科大学校）
- O-12 QT 間隔および QT dispersion におよぼす筋弛緩回復薬の影響について
長嶋 祥子（獨協医科大学）